

## 敬老会

9月19日、20日と町内の各集落で敬老会が行われました。立沢集落組合では70歳以上の高齢者を招待し、約250人が出席しました。婦人部の皆さんは早朝から準備を始め、暖かいもてなしで歓迎しました。保育園児や青年団、団OBも敬老会の余興に参加し、集落一丸となって敬老会を盛り上げました。

立沢集落組合長の水野左千夫さんは今年、集落のテーマを「和」と掲げ、全集落でいろんな事業に取り組んできた。敬老会も集落内の各団体協力のもと、盛大にできて嬉しいと感謝していました。



高齢者を代表して小池佐太郎さんと小池交子さんに花束が贈呈されました。

# まちの話題



保育園児や青年団が踊りなどを披露し盛大におこなわれました。

## 清泉荘デイサービスセンター・本郷保育園建設着手

8月20日、池袋の清泉荘デイサービスセンターと立沢の本郷保育園全面改築工事の安全祈願祭と起工式を行いました。清泉荘デイサービスセンターは境地区初のディーサービス施設で地元の要望もあり、建設に着手しました。町長は「お年寄りが安心して暮らしていただくことは、後から行く私たちの責務だ」と挨拶しました。

また本郷保育園は現保育園が昭和41年建設のもので、老朽化が著しく、第2期保育所整備計画により着手となりました。工事は補助金の関係で2ヶ年に渡り行われる。完成は来年6月の予定です。



本郷保育園の安全祈願祭

商店街の一角に登場したすずらんバス停留所、富士見駅前商店街の中心付近に、八十二銀行前のキリン堂さんの店の中に設置されました。

みなさんへ承知のとおり「玄関先から玄関先」を合言葉に導入されたこのバスは、あらかじめ電話で申し込みを行ない各家庭の玄関から、店や役場、病院など目的地まで同じ方面のお客さんに乗せ料金も1回300円に設定されていることから利用しやすく、町内でも多くの家庭が利用登録されています。



## 高原の風にふかれて すずらんバス新しい停留所

利用者が高齢者であることや富士見の寒い冬に外でバスを待つことに対する配慮をと店主が町商工会などと相談し、さっそく実現されたことです。商店街に気軽に立ち寄れる停留所が出来たことで、高齢者などが買い物を楽しめる環境ができ、多くの利用が期待されます。

大型店舗が進出する厳しい商業環境のなかで、あくまでも利用者の立場に立った営業の形にうれしく思いました。店主の赤沼さんは「店内に足を入れると買い物をするけれど、くだらないと思う方もいますが、くだらなくないと思えるように利用してほしい」、また「予約センターへの電話もしますから声をかけて」。商店街にこんな形で停留所があると二つ程度できれば、他の店で買物をした物を停留所に届けるサービスがあればもっと商店街が利用しやすくなるのではと今後の発展も話されました。